

(学年) 1 学年～4 学年、(教科) 家庭科

一斉学習

(単元) 子どもの健康と生活

(本時のねらい)

昨今の子どもの生活がゆがみが生じてきていると言われている。それは子どもの生活習慣の問題であるだけでなく、子どもが手本にし模倣する大人自身の生活に問題があるからだと言われている。子どもにとっても大人にとっても、健康は、衣食住の基本である。子どもは健康であることによって健やかに成長・発達していく。しかし小さい子どもは自分自身の健康を守る行動（食事・睡眠・排泄・清潔・衣服の着脱など）ができない。周囲の大人が世話し養護していきながら、子ども自身ができるように導いて行かなければならない。

誰もが子どもと言われる時代を過ごし、現在がある。生徒自身に子育てに関わる一人の養育者として自分自身も含めた子どもについて学んで欲しいと思い、この単元を設定した。

(ICT 活用方法)

最初に本時のテーマ、内容について提示し、生徒に学習内容や流れを知らせた。

以前のやり方は紙に印刷した資料を配布し、一緒に見ながら説明していた。この方法で行うと生徒によっては見なかったり、聞かなかったりしていた。しかし電子黒板を使用し動画やカラフルな資料を視聴させる事によって、生徒の興味関心を引き、より理解も進むことができた。以上の点から、従来のやり方に加えて電子黒板などの ICT 機器を用いることはとても有効だと感じた。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT 活用方法
導入 5分	・本時の内容や流れについて理解する。	・本時のテーマや流れを知らせる。	・本時のテーマや流れを電子黒板に提示する。
展開 40分	・人の一生の始まりである受精から出産について理解する ・人の発達段階について理解する。	・電子黒板で受精から出産の動画を視聴させる。 ・電子黒板で発達段階や課題を提示する。 ・人の成長や発達について動画を視聴させる。わかりにくいと思われるところは例を上げながら説明し、プリントのまとめ方を指示する。	・電子黒板で動画を提示する。 ・電子黒板で発達段階や課題を提示する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・人が発達する上での課題や発達についてのポイントをまとめる。 		
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の子ども時代を振り返りながら、成長してきた過程を確認させる。 	

(授業の様子)

人の一生の始まりについて



発達段階について



(生徒の反応・課題)

その時間の流れやテーマをあらかじめ提示することにより、生徒は授業の流れを把握することができ、授業に意欲的に参加できているように見えた。また何をするかわからず戸惑う生徒も以前より減ったように感じる。保育という経験しないとわからない分野の学習も動画などを見せることにより理解が進むように感じた。